

生駒の森保全活動（参画）報告書

実施日時 2019年3月17日(日)10:00～11:30 天候:雨
活動場所 枚岡公園 椋ヶ根橋南側、WC 東前「H-4椋ヶ根橋南①」エリア
参加者 14名(内枚岡ネイチャークラブ7名)
主催 東大阪市建設局都市整備部みどり景観課2名
講師 NPO 法人日本森林ボランティア協会 森林インストラクター2名
協力 枚岡公園管理事務所2名

活動経過

9:30 受付開始
10:00 みどり景観課: 挨拶・活動趣意案内
10:03 枚岡公園管理事務所報告: 昨年 21 号台風被害・伐倒処分 130 本・折れ枝処理 200 本
10:05 日本森林ボランティア協会 森林インストラクター: 作業目的、概略説明
10:20 林床片付け・枯れ木集積
10:30 伐倒デモンストレーション: ロープワーク/チェーンソウによる切断/引き倒し
10:45 玉切り/集積
11:00 ネザサ刈作業/林床整理・片付け
11:30 降雨継続のため作業終了

スタッフ振返り ①雨中の作業が大変であった ②伐倒作業でロープ引手側に伐倒木の太枝が倒れ込む寸前、前面木立に掛かり無事ではあったが、危険予知対応が出来てなかった ③伐倒作業で道路側と反対方向に倒す際、道路にも保安要員を配置すべき ④雨具の用意をせず手ぬかりであった ⑤ネザサ刈りの作業性は配布のノコギリより鎌の方が勝るのではないか ⑥市の判断として雨天でのネザサ刈りは鎌刃の滑りによる危険を懸念してノコギリとされたもの ⑦ノコギリを使用する作業員同士の距離が近過ぎ、作業安全の注意喚起が求められた ⑧雨対策無く参加し、実作業に加われず残念 ⑨枯れ木となり倒木危険のためと伐倒されたサクラには枝先に花芽をもち未だ生きていたため、本日倒されたことに忍びない ⑩森林インストラクターのチェーンソウ操作・機材整備が優れ、大いに参考になった ⑪伐倒作業時のロープワークで動滑車を用いる省力化を学んだ ⑫作業のレジュメが用意されてなかった ⑬午後からの班分け下草刈作業が取止められたためか、午前中は班編成されなかったため輻輳・混雑したネザサ刈作業となっていた ⑭伐倒作業を多くの人達が身近に見られたことは良かった (文責石田)

生駒の森保全活動

'19/3/17(日)



10:00 みどり景観課挨拶



10:03 枚岡公園管理事務所報告



10:17 椋ヶ根橋南①エリア北側



10:17 椋ヶ根橋南①エリア西側



10:33 伐倒デモンストレーション



10:34 伐倒ロープワーク



10:42 受け口切完了,追い口切中



10:46 伐倒



11:03 伐倒サクラ切株



11:03 林床片付け



10:03 林床片付け



11:11 ネザサ刈



11:11 ネザサ刈



11:30 活動成果確認



11:30 作業終了挨拶